

令和2年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【1年目】

P T A名	静岡県立御殿場特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立御殿場特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	210名

1. 使用状況

寄贈物品名	トーンチャイム
使用学年及び人数	小学部 6年 13人 中学部 1～3年 42人
使用頻度	小学部 少 中学部 多 高等部 無
使用状況	小学部 通常の音楽の授業で使用 中学部 学習発表会で使用。3年音楽(音の響きを感じよう)で使用
物品の使用による変化や効果	小学部 学期に親しむ、音を楽しむ姿が見られた。 中学部 聴く・感じる・操作する活動をすることができた。演奏中は、前に立った先生に注目し、先生の指示に合わせて音を鳴らす様子が見られた。かっこよくならそうと工夫する姿も見られた。
今後の活用の見通しや課題	小学部 音楽の楽器を扱う単元で使用する。 中学部 個から集団での活動。操作(動体)について扱い方を検討する。 高等部 音楽の楽器を使う単元で使用見込み。
その他希望や所感など	使用した時の音色がよく、単体で使用できるため、コロナ禍の中、使用する楽器が明確になり、音楽の時間で使用したり、計画したりすることができた。どのように鳴らしても、子どもたちにとって心地よい音色だった。

2. 活用の様子

